



BUSINESS REPORT

第205期 報告書

2024年4月1日～2025年3月31日



株主様向け
イベントのご案内

☀ 裏表紙をご覧ください

株主の皆様へ

P.1

CLOSE-UP

P.3

連結決算の概要

P.5

会社情報

P.6



東武鉄道 株式会社 (証券コード 9001)

東武グループの 概況について ご説明いたします。

取締役会長

根津 嘉澄



取締役社長

都筑 豊

Q 当期の業績について教えてください

A 株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当期のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、インバウンド需要の拡大等を背景に、緩やかな回復基調が続きました。一方、物価上昇や為替の変動、欧米における高い金利水準の継続に伴う海外の景気が、国内経済や個人消費に与える影響等を注視する必要があります。

当社グループにおきましては、当期より新たに定めた長期経営ビジョン「挑戦と協創で進化させる社会と沿線」の実現に向けて、「営業利益段階における非鉄道事業割合の増加」、「観光需要を

捉えた収益力強化」、「持続的な事業運営体制の確立」の3つを経営戦略方針として掲げ、中長期的な収益・利益拡大に資する事業の育成を推進してまいりました。

当期の連結業績は、営業収益は6,314億61百万円（前期比0.7%減）、営業利益は746億4百万円（前期比1.0%増）、経常利益は727億16百万円（前期比0.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は513億30百万円（前期比6.6%増）となり、**営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は2年連続で過去最高を更新**いたしました。

Q 期末配当について教えてください

A 当社は、長期にわたる経営基盤の拡充のため、財務健全性に配慮しつつ、業績と経営環境を総合的に勘案しながら、安定的な配当を実施することを基本方針としております。

当期は、長期経営ビジョンの実現に向けた事業育成の推進とともに、環境の変化をとらえた各事業の戦略的な収益向上施策によるさらなる業績の

向上がみられたことを踏まえ、期末配当は1株当たり32円50銭に決定させていただきました。

なお、2025年度の年間配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益を前年同水準と見込むほか、段階的な引き上げも目指し、1株当たり65円（中間配当金32円50銭と期末配当金32円50銭）を予定しております。

Q 今後の取組みについて教えてください

A 当社グループは、当期より新たに定めた長期経営ビジョン「挑戦と協創で進化させる社会と沿線」の実現に向けて、「営業利益段階における非鉄道事業割合の増加」、「観光需要を捉えた収益力強化」、「持続的な事業運営体制の確立」の3つを経営戦略方針として掲げ、重点戦略として「成長をけん引する事業の確立」、「事業基盤（沿線）の継続的な強化」、「事業領域拡張を見据えた新規事業の育成」及び「環境負荷の低減と人的資本の強化」の4項目を掲げております。

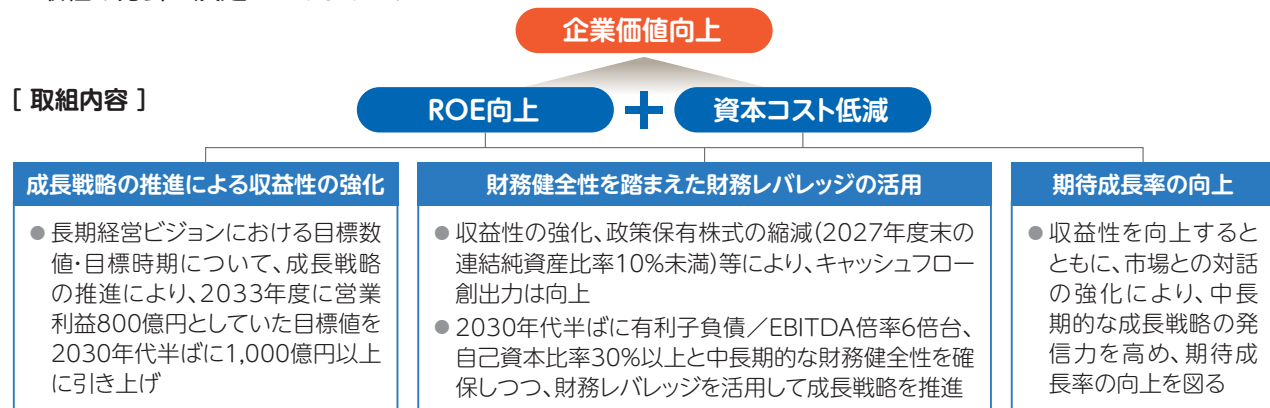
今後の外部環境として、旺盛なインバウンド需要は継続すると想定するものの、物価・人件費・金利等の上昇や労働力不足の拡大が見込まれます。こうした環境下においても、当社グループ

は、成長領域として定めた観光事業、まちづくり等のプロジェクトの本格化や、東武スカイツリーラインと東京メトロ有楽町線との新たな相互直通運転実施等、大型プロジェクトを順調に進捗させることを通じて、さらなる成長が可能であると考えており、足元の収益性や大型プロジェクトの完成時期の見通し等を踏まえ、長期経営ビジョンの目標について、時期を変更したうえで、目標数値を引き上げ、「2030年代半ばに営業利益1,000億円以上を目指す」といたしました。

これからも、沿線の特長や経営資源を活かしながら、社会課題の解決を通じて、将来にわたって新たな価値を創造し、「人にやさしく 人と地域が共に輝きつづける社会」を実現することで、社会に不可欠な企業集団として存続してまいります。

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

当社グループの企業価値向上に向けて、より一層、資本コストや株価を意識した経営の実現を図るための今後の取組み方針を決定いたしました。



中長期的な財務目標の見直し〔意識する経営指標と想定値〕

収益性		資本コストを意識した経営	
変更前	営業利益	変更前	ROE
	2027年度 740 億円	2033年度 800 億円	中期経営計画 期間中想定(2024~2027年度) 8% 程度
事業環境の変化を踏まえ、観光分野を中心とした成長市場を取り込むなど、非鉄道事業の利益拡大を図る。		資産売却(政策保有株式ほか)の資金を成長投資や株主還元に充てる等、資本コストを意識した資産・負債のコントロールを実施。	
変更後	営業利益	変更後	ROE
	2027年度 740 億円	2030年代半ば 1,000 億円以上	~2030年代半ば 8%以上の維持・向上
成長領域(観光・まちづくり)への投資を加速し、レジャー・不動産・新規事業の領域を伸長させる。		中長期的に8%以上の維持・向上を目指すとともに、資本コストを抑制し、企業価値の向上を図る。	

詳しくはこちら▶



長期経営ビジョンの実現 \ 大型プロジェクトを順調に進捗させることを通じて、さらなる成長へ /

国内外から人々を呼び込む 東京スカイツリータウン周辺エリアの開発推進

東京スカイツリーという日本のシンボルと、今後も利用増加が見込まれる羽田・成田両空港や浅草からの好アクセスという立地の優位性を活かして開発事業を推進



開発を通じてエリアの魅力度をさらに高め、
東京随一の国際観光拠点を目指す

鉄道ネットワーク効果の拡大を目指した 東京メトロ有楽町線との 新たな相互直通運転実施



実施の狙い

- 東武スカイツリーライン沿線の定住人口増大
- 利便性・速達性の向上による利用促進
- 湾岸エリアから東京スカイツリータウン等沿線拠点への来訪増加

東武スカイツリーラインと東京メトロ有楽町線との新たな相互直通運転を沿線価値向上・収益拡大に繋げる

株主還元		財務健全性	
変更前	総還元性向	変更前	有利子負債／EBITDA倍率
	中期経営計画 期間中想定(2024~2027年度) 30% 以上		2027年度 6 倍台
成長投資・財務健全性とのバランスや今後の業績動向を踏まえつつ、配当と自己株式取得を柔軟に組み合わせて株主還元を充実。		さらなる成長に向けた投資を進めるとともに、池袋西口再開発の大規模投資を見据え、有利子負債をコントロール。	
変更後	総還元性向	変更後	有利子負債／EBITDA倍率
~2027年度まで 中期経営計画 期間中想定(2024~2027年) 40%以上	DOE 中期経営計画 期間中想定(2024~2027年) 2.2%以上を意識し段階的に引き上げ	2028年度~ 2028年度以降さらなる拡充を検討	~2030年代半ば 6 倍台
中期経営計画期間中においては配当と自己株式取得を組み合わせた総還元性向を40%以上とし、2028年度以降はさらなる拡充を目指す。		自己資本比率 ~2030年代半ば 30%以上	
		収益性の向上によるキャッシュフローの増加に加え、政策保有株式売却資金や借入金を機動的に活用することにより、有利子負債／EBITDA倍率及び自己資本比率の中長期的な維持を図り、財務健全性を堅持する。	

2024年度 決算のポイント

運輸事業

通勤利用の回復やゴールデンウィーク及び紅葉シーズン等における行楽利用の増加等による定期・定期外の輸送人員増加等により、営業収益は2,160億54百万円(前期比3.7%増)、営業利益は312億85百万円(前期比9.9%増)となりました。

レジャー事業

インバウンド需要の取込みによりスカイツリー業及びホテル業では増収増益となったものの、旅行業における受託収入の減少により、営業収益は1,755億63百万円(前期比5.0%減)、営業利益は172億42百万円(前期比11.2%減)となりました。

不動産事業

マンションの計画販売戸数の減少等により、営業収益は599億21百万円(前期比4.8%減)となり、営業利益は147億45百万円(前期比13.5%減)となりました。

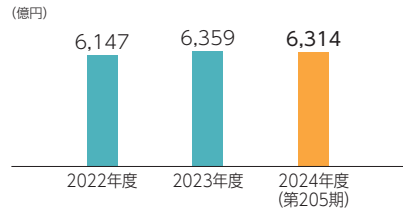
流通事業

営業収益は1,726億41百万円(前期比4.0%増)、営業利益は75億58百万円(前期比50.2%増)となりました。

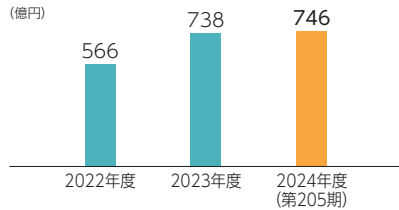
その他事業

完成工事減により減収となったものの、利益率の改善により、営業収益は872億90百万円(前期比5.0%減)、営業利益は63億39百万円(前期比6.5%増)となりました。

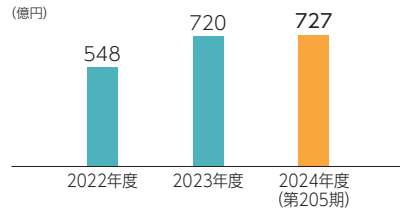
営業収益



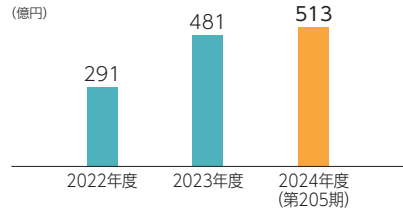
営業利益



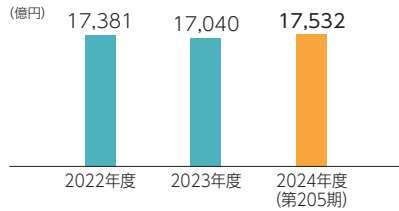
経常利益



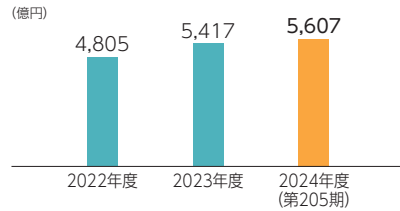
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産



純資産



詳しくはこちら▶



会社概要 (2025年3月31日現在)

商号 東武鉄道株式会社
 設立年月日 1897年11月1日
 本店所在地 東京都墨田区押上一丁目1番2号
 資本金 1,021億3,597万1,747円
 従業員数 3,239名
 発行可能株式総数 4億株
 発行済株式の総数 2億121万5,421株
 株主数 8万3,630名
 事業内容 ① 鉄道事業
 ② 不動産事業
 ③ その他の事業

役員 (2025年6月24日現在)

【取締役】

代表取締役会長 根津 嘉澄
 代表取締役社長 都筑 豊
 取締役 横田 芳美 重田 敦史
 鈴木 孝郎 柴田 光義
 安藤 隆春 矢ヶ崎 紀子
 柳 正憲

【監査役】

常勤監査役 杉山 知也 吉田 辰雄
 監査役 茂木 友三郎 福田 修二
 林 信秀

【執行役員】

社長執行役員 都筑 豊
 専務執行役員 横田 芳美
 常務執行役員 山本 勉 重田 敦史
 鈴木 孝郎 岩澤 貞裕
 福原 秀之 岩瀬 豊
 執行役員 田邊 哲也 中山 康二
 青柳 健司 岩廣 哲典
 渡辺 隆史 竜江 義玄
 池田 直人 山崎 美紀
 橋本 浩志

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 配当金受領株主確定日 期末配当金 毎年3月31日／中間配当金 毎年9月30日

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 公告の方法 電子公告
<https://www.tobu.co.jp/koukoku/>

株主優待乗車証

株式数	種類	発行枚数		1,000株以上を3年間以上継続して保有いただいている株主様へのご優待※3(半年につき)
		9月末(基準日)	3月末(基準日)	
100株以上 200株未満	回数券※1	—	2枚	回数券 4枚
200株以上 600株未満	回数券	2枚	2枚	
600株以上 1,000株未満	回数券	6枚	6枚	
1,000株以上 2,000株未満	回数券	10枚	10枚	
2,000株以上 3,000株未満	回数券	20枚	20枚	
3,000株以上 4,000株未満	回数券	30枚	30枚	
4,000株以上 5,000株未満	回数券	40枚	40枚	
5,000株以上 5,800株未満	回数券	50枚	50枚	
5,800株以上 11,600株未満	定期券※2	1枚	1枚	
11,600株以上	定期券	1枚+	1枚+	
	回数券	50枚	50枚	回数券 10枚

株主ご優待券

株式数	発行数	
	9月末(基準日)	3月末(基準日)
100株以上 200株未満	—	1冊
200株以上	1冊	1冊

※株主ご優待券のご利用にあたりましては、お手元の株主ご優待券の記載事項をご確認ください。
 ※株主優待乗車証・株主ご優待券の有効期限につきましては、原則、6月発行分(資格確定3月31日)は12月末まで、12月発行分(資格確定9月30日)は翌年6月末までです。

「株主ご優待券」のお取扱いについて

- 東武藤が丘カントリー倶楽部
 - 星の宮カントリー倶楽部
 - 宮の森カントリー倶楽部
 - 朝霞パブリックゴルフ場
- 原材料等の高騰により、優待内容の変更をさせていただきます。

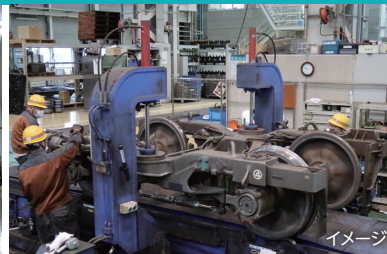
※1 1枚1乗車有効の電車全線優待乗車証(回数券式)
 ※2 電車全線優待乗車証(定期券式)
 ※3 当社の株主名簿において、過去3年間の全ての基準日(当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日))に1,000株以上の株式を継続して保有し、株主番号が継続して同一である株主様に対し、過去3年間の基準日に保有していた最小株式数に応じて追加発行いたします。

定時株主総会に関するご報告

2025年6月24日開催の当社第205期定時株主総会の決議結果につきましては、当社ウェブサイトに掲載しております。



株主様向け イベントについて



事業内容へのご理解を一層深めていただくことを目的として、次のとおり開催いたします。

内容

電車の安全運行を支える車両工場・車両整備の見学や、車両に乗車し、洗浄機通過体験を予定しております。

開催内容

日時	2025年8月1日(金) 9:30～12:00 予定
場所	南栗橋車両管区(埼玉県久喜市)

募集人数

40名(同伴者様を含む)

●お申込み多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。

対象者

当社株主様(2025年3月31日時点で**100株**以上保有の株主様)

- 株主様お1人につき、同伴者1名様まで可。
同伴者様は株主様でなくても結構です。
- 小学生以上の方が参加いただけますが、小学生・中学生のみでの参加はできません。

参加費

無料

(現地までの往復交通費は参加者様のご負担となります。)

応募方法

右記のQRコードからご応募ください。

<https://e.cnz.jp/sv/ucc6/f63CBp3J>

- ご応募には、株主番号の入力が必要となります。
株主番号は、本誌同封の
「配当金計算書」の右上に記載の9桁の数字です。
- はがき、電話でのご応募はできません。

ご応募は
こちら▼



応募締切

2025年7月8日(火) 18:15まで

当選のご連絡

当選の発表につきましては、当選者様への連絡**(2025年7月18日発送予定)**をもって代えさせていただきます。

※落選された方への連絡はございません。

注意事項

- 冷房設備のない室外・工場での見学を予定しております。**
- 見学の際には、徒歩移動及び階段の昇り降りがありますので、あらかじめご了承ください。**
- 天候や諸般の事情により内容が変更または中止となる場合もございます。
- 安全確保のため見学中はヘルメット等を着用いただきます。
- 当選した権利は他人へ譲渡することはできません。
- 本イベント用の駐車場は用意しておりません。公共交通機関をご利用のうえお越しください。
- 当日、当社にて撮影した写真等は、当社の広報活動において使用させていただきます。
- ご応募に際していただいた個人情報につきましては、本イベント実施のほか、議決権行使に関するご案内や株主様向けイベント等の情報提供のために利用させていただく場合がございます。

※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

東武鉄道株式会社

〒131-8522 東京都墨田区押上二丁目18番12号

※「東京スカイツリー」、「スカイツリー」、「東京スカイツリータウン」及び「スカイツリーライン」は、東武鉄道株式会社及び東武タワースカイツリー株式会社の登録商標です。また、「東京ミズマチ」は、東武鉄道株式会社の登録商標です。



この印刷物は、視認性が高く読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

また、FSC®森林認証紙を用いて「森林資源の保全」に、植物油インキを用いて「大気保全」に配慮しています。くわえて印刷に使用した電力(1,579kwh)は、バイオマス発電によるグリーン電力により賄うとともに、環境に配慮した資材と工場で印刷しています。なお、印刷用の紙に再生できますので、不要になった際は古紙回収・リサイクルにお出ください。